

令和6年度

第2回総合型選抜

小論文

(80分)

注 意

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この問題冊子は、表紙を含めて2ページあります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入してください。**
5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

問 題

図は、公益社団法人全国出版協会の出版科学研究所がインターネット上で公開している実店舗に関する2つのデータ「店舗面積別書店数（積み上げ縦棒グラフ）」と「店舗面積の総計（折れ線グラフ）」から作成したグラフである。

この図を読み取り、以下の（１）、（２）のそれぞれについて回答しなさい。なお、回答は（１）と（２）をあわせて800字を超えないようにしなさい。

- （１）下の図から読み取れる書店に関する変化を説明した上で、その背景として考えられる書籍や購買方法などの社会変化について、あなたの考えを述べなさい。
- （２）将来の実店舗としての書店に求められるあり方について、自身のこれまでの書店の利用経験や書籍の購入経験などを踏まえてあなたの考えを述べなさい。

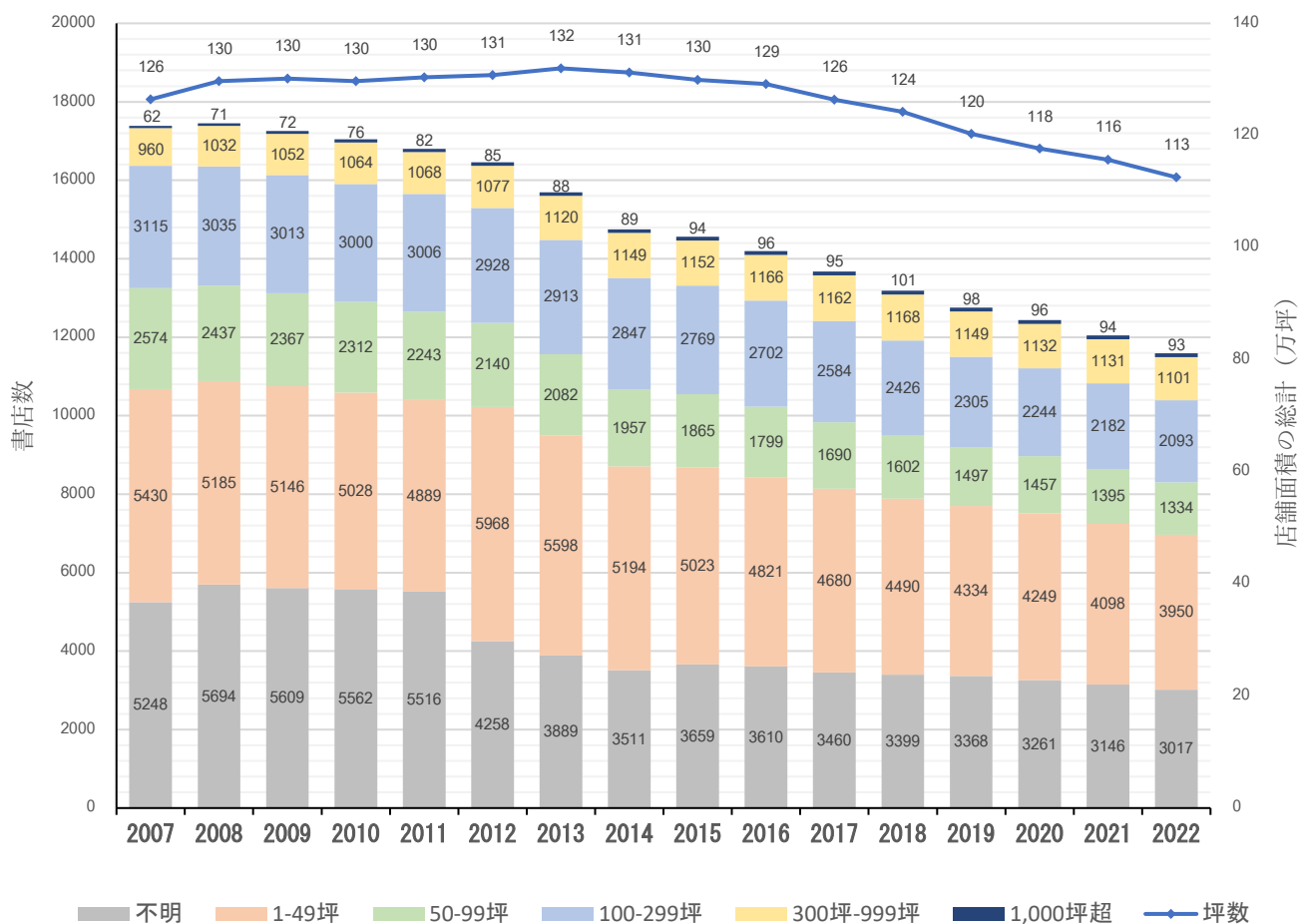


図 店舗面積別書店数と店舗面積の総計の推移

※1坪は約3.3m²、不明は店舗面積を公表していない書店を含めた店舗数。

出典：日本の書店数 公益社団法人 全国出版協会 出版科学研究所